CQM（超短期経済予測モデル）

日本経済（月次）予測（2023年9月）

稲田義久（APIR 数量経済分析センター長）
内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail:inada-y@apir.or.jp

ポイント

●9月発表データのレビュー

▶今回の予測では、9 月末までに発表されたデータを更新した。家計消費関連指標、公共工事、及び国際収支状況を除けば、7-9 月期 GDP 推計に必要な基礎月次データのほぼ 2/3 が更新されたことになる。

▶4-6 月期 GDP2 次速報によれば、実質 GDP 成長率は前期比年率+4.8%となり、1 次速報(同+6.0%)から下方修正された。しかし、実質 GDP の水準はコロナ禍前のピークを超えた。

▶8 月の生産指数は前月比横ばいとなった。結果、7-8 月平均は 4-6 月平均比-1.0%低下した。経産省は生産の基調判断を前月の「一進一退で推移している」から据え置いた。

▶7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すれば、建築工事費予定額は-1.0%減少、資本財出荷指数も-1.6%減少した。一方、7 月の公共工事は 4-6 月平均比+0.3%増加した。

▶7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すれば、実質輸出額は+0.3%増加、実質輸入額は-0.2%減少した。純輸出の実質 GDP 成長率に対する寄与度は小幅のプラスとなっている。

●7-9 月期実質 GDP 成長率予測の動態

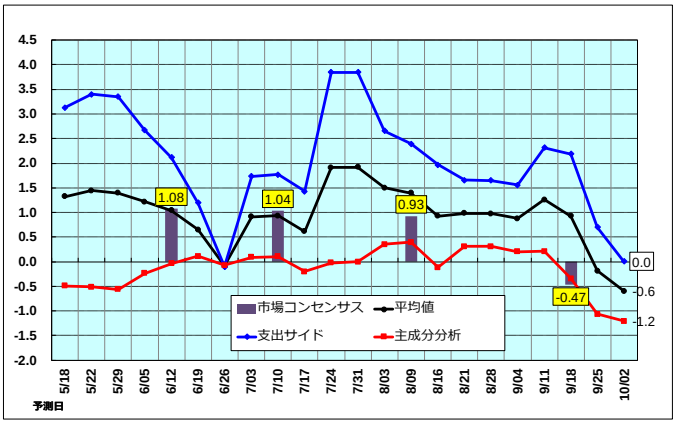
▶今回の CQM(支出サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率+0.0%と予測する。生産サイドは同-1.2%、両モデル平均は-0.6%の予測となっている。平均予測は市場コンセンサスとほぼ同じである(図表 1 参照)。

●7-9 月期インフレ予測の動態

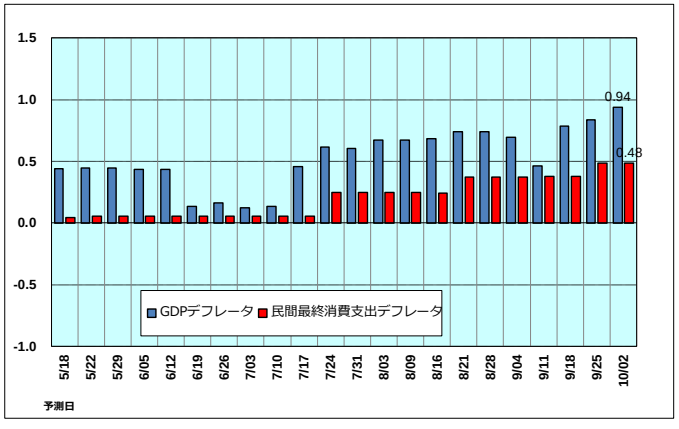
▶8 月の全国消費者物価総合指数は前年同月比+3.2%と 24 カ月連続の上昇。コア指数は同+3.1%、コアコア指数は同+4.3%、それぞれ上昇した。政策効果の影響もあり、コアコア指数のインフレ率は 7 カ月連続でコア指数インフレを上回った。

▶今回の CQM は、7-9 月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.5%、国内需要デフレータを同+0.3%と予測する。一方、交易条件は大幅改善するため、ヘッドライン(GDP デフレータ)インフレ率を同+0.9%と予測する(図表 2 参照)。

図表 1 CQM 予測の動態：実質 GDP 成長率
2023 年 7-9 月期（%，前期比年率）



図表 2 CQM 予測の動態：インフレーション
2023 年 7-9 月期（%，前期比）



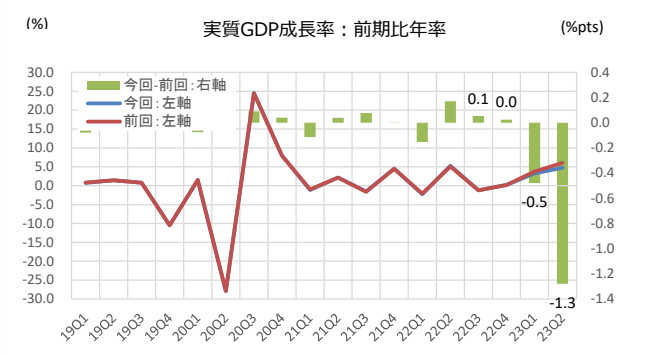
本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル(Current Quarter Model)のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の 2 つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

<9 月末までに発表されたデータを更新し、7-9 月期実質 GDP 成長率予測を前期比年率 0.0%と下方修正>

1. 4-6 月期 GDP2 次速報

【4-6 月期 GDP2 次速報】

9 月 8 日発表の 4-6 月期 GDP2 次速報によれば、実質 GDP 成長率は前期比+1.2%、同年率+4.8%となり、1 次速報(前期比+1.5%、同年率+6.0%)から下方修正された。2 次速報は 1 次速報から下方修正されたものの、実質 GDP の水準(558.6 兆円)はコロナ禍前のピーク(556.3 兆円)を超えた。



季節調整の掛け直しや基礎統計の改定により、過去値が遡及改定された。過去 1 年の実質成長率を 2 次速報と 1 次速報で比較すると、22 年 4-6 月期は+0.2%ポイント(同+5.1%→同+5.3%)、7-9 月期は+0.1%ポイント(同-1.2%→同-1.2%)、10-12 月期は 0.0%ポイント(同+0.2%→同+0.2%)、23 年 1-3 月期は-0.5%ポイント(同+3.7%→同+3.2%)の修正となった。今回は、足下の 2 四半期が大きく下方修正された。

2023年4-6月期　　前期比: %

	1次速報値	2次速報値	差
国内総生産/国内総支出	1.5	1.2	-0.3
民間最終消費支出	-0.5	-0.6	-0.1
民間住宅	1.9	2.0	0.1
民間企業設備	0.0	-1.0	-1.0
民間在庫変動 (*)	-0.2	-0.2	0.0
政府最終消費支出	0.1	0.0	-0.1
公的固定資本形成	1.2	0.2	-1.0
公的在庫変動 (*)	0.0	0.0	0.0
純輸出 (*)	1.8	1.8	0.0
財貨・サービスの輸出	3.2	3.1	-0.2
財貨・サービスの輸入	-4.3	-4.4	-0.1
GDPデフレータ	1.4	1.6	0.2
国内需要	-0.3	-0.6	-0.3
民間需要	-0.5	-0.8	-0.3
公的需要	0.3	0.1	-0.3

*印は寄与度

GDP の項目をみれば、民間最終消費支出は 1 次速報から下方修正された(前期比-0.5%→同-0.6%)。これには、サービス消費(同+0.3%→同+0.1%)や非耐久財消費(同-1.9%→-2.1%)の下方修正が影響した。4-6 月期の法人企業統計の反映により、民間企業設備(同+0.0%→同-1.0%)が大きく下方修正された。また、政府最終消費支出(同+0.1%→同+0.0%)、公的固定資本形成(同+1.2%→同+0.2%)も下方修正された。一方、6 月の建設工事費デフレータが更新された結果、民間住宅(同+1.9%→同+2.0%)は小幅上方修正された。また、民間在庫変動の寄与度は変化なし(同-0.2%ポイント→同-0.2%ポイント)。

結果、民間企業設備の大幅下方修正により、民間需要は下方修正(前期比-0.5%→同-0.8%)された。また、公的需要も下方修正された(同+0.3%→同+0.1%)。一方純輸出はほぼ変化なし(同+1.8%ポイント→同+1.8%ポイント)。

4-6 月期 GDP2 次速報は、内需の落ち込みが全体を押し下げており、ヘッドライン成長率に比して中身の乏しい結果を確認した。

2. 9 月発表データのレビュー

今回の予測では、9 月末までに発表されたデータを更新した。家計消費関連指標、公共工事、及び国際収支状況を除けば、7-9 月期 GDP 推計に必要な基礎月次データのほぼ 2/3 が更新されたことになる。

2-1. 生産・労働関連指標

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、8 月の生産指数(季節調整値：2020=100)は前月比 0.0%の横ばいとなった。なお実績(伸び)は補正値(同-1.4%)を上回った。結果、7-8 月平均は 4-6 月平均比-1.0%低下した(4-6 月期：前期比+1.4%)。また、経産省は生産の基調判断を前月の「一進一退で推移している」から据え置いた。

総務省によれば、8 月の完全失業率(季節調整値)は 2.7%となり、前月差 0.0%ポイントの横ばいとなった。8 月の完全失業者数(季節調整値)は 185 万人となり、前月差+1 万人と 2 カ月連続の増加。8 月の就業者数(季節調整値)は前月差+5 万人の 6,750 万人と 2 カ月ぶりの増加。また雇用者数(季節調整値)は同+14 万人の 6,091 万人と 2 カ月ぶりの増加となった。7-8 月平均の就業者や雇用者は 4-6 月平均から、それぞれ+3 万人、+4 万人増加している。労働市場は改善している。なお、就業者はコロナ禍前のピーク(2019 年 10 月：6,784 万人)を依

然回復できていないが、雇用者はピーク(20 年 2 月：6,067 万人)を 4 カ月連続で超えた。

厚生労働省によれば、8 月の有効求人倍率(季節調整値)は 1.29 倍、前月差 0.00 ポイントの横ばいとなった。1 月以降、4 月と 8 月の前月差横ばいを除いて低下が続いている。8 月の有効求人数は前月比+0.1%、2 カ月連続の増加。有効求職者数は同-0.2%、4 カ月ぶりの減少となった。原材料高による収益悪化の影響で求人は停滞する一方、実質賃金の減少もあり転職や兼業を目指す求職者の動きが一時的に減少した。

厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、7月の現金給与総額は前年同月比+1.1%と 19 カ月連続で増加した。速報(+1.3%)から下方修正された。現金給与総額を消者物価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現金給与総額は同-2.7%と 16 カ月連続で減少した。速報(-2.5%)から下方修正。

2-2. 内需関連指標

総務省の世帯全体の消費支出総額を示す実質総消費動向指数(季節調整値：2020 年=100)は、7 月に前月比+0.2%と 5 カ月ぶりのプラスとなった。結果、7 月の実質総消費動向指数は 4-6 月平均比-0.1%となった。

国土交通省の建築着工統計によれば、GDP ベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7*居住産業併用)は、8 月に前年同月比+4.7%、4 カ月連続の増加。季節調整値(APIR 推計)は前月比+5.5%と 3 カ月ぶりの増加となった。結果、7-8 月平均は 4-6 月平均比-1.0%減少した。

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、8 月の資本財指数は前月比-2.3%と 2 カ月連続の低下。結果、7-8 月平均は 4-6 月平均比-1.6%低下した。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、7 月の公共工事は前年同月比+4.6%11 カ月連続の増加。季節調整値(APIR 推計)は前月比+3.1%と 2 カ月ぶりの増加となった。結果、7 月は 4-6 月平均比+0.3%増加した。

2-3. 物価関連指標

総務省によれば、8 月の全国消費者物価総合指数(2020 年平均=100)は 105.9、前年同月比+3.2%と 24 カ月連続の上昇となった。コア指数(除く生鮮食品、2020 年平均=100)は同+3.1%と 24 カ月連続の上昇。7 カ月連続で 3%台のインフレが続き、高止まっている。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー、2020 年平均=100)は同+4.3%と 17 カ月連続の上昇。政策効果の影響もあり、コアコア指数のインフレ率は 7 カ月連続でコア指数インフレを上回った。

8 月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比-9.8%と 7 カ月連続の低下。寄与度は-0.84%。うち、政府の電気・ガス料金抑制策により、電気代は同-20.9%と 7 カ月連続で低下した。寄与度は-0.85%。都市ガス代は同-13.9%と 3 カ月連続で低下。寄与度は-0.16%。ガソリンは同+7.5%と 2 カ月連続の上昇。寄与度は+0.16%。

非エネルギーは前年同月比+4.3%と 17 カ月連続の上昇。寄与度は+4.04%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+9.2%となり、26 カ月連続の上昇。1981 年 1 月以降で最も高いインフレ率を更新している。寄与度は+2.08%。家庭用耐久財は同+3.0%と 17 カ月連続の上昇。寄与度は+0.04%。教養娯楽用耐久財は同+0.9%、22 カ月連続の上昇。寄与度は+0.01%となった。

財・サービス分類でみれば、財は前年同月比+4.2%と 28 カ月連続の上昇。寄与度は 2.20%。財価格は 23 年 1 月(同+7.2%)をピークに減速傾向を示している。サービスは同+2.0%と 13 カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.97%。サービス支出関連では、宿泊料が同+18.1%と 5 カ月連続の上昇。寄与度は+0.19%。移動電話通信料は同+10.2%と 11 カ月連続の上昇。寄与度は+0.10%。

日本銀行によれば、8 月の国内企業物価指数(2020 年平均=100)は前年同月比+3.2%と 30 カ月連続の上昇だが、8 カ月連続の減速で 2021 年 3 月(+1.0%)以来の低さとなった。

8月の円ベースの輸出物価指数(2020年平均=100)は前年同月比+3.7%と 2 カ月ぶりの上昇となった。円ベースの輸入物価指数(2020 年平均=100)は前年同月比-11.8%と 5 カ月連続の低下となった。8 月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数*100)は前月差+0.8 ポイントと 3 カ月連続の上昇となった。前年同月差+12.6 ポイント上昇し、5 カ月連続の改善となった。

2-4. 貿易関連指標

財務省発表の貿易統計(速報)によると、8 月の貿易収支は 2 カ月連続の赤字となり、赤字幅は前年同月比-66.7%縮小した。季節調整値は 27 カ月連続の赤字、赤字幅は前月比-7.4%と 2 カ月ぶりに縮小した。結果、7-8 月平均の貿易赤字は 4-6 月平均比-26.9%縮小した(4-6 月期：前期比-43.3%)。

8 月の輸出額(季節調整値)は前月比-1.7%、3 カ月ぶりの減少。輸入額(季節調整値)は同-2.1%、3 カ月ぶりの減少となった。7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すると、輸出は+2.1%増加、輸入は-0.5%減少した。

実質ベース(日本銀行、季節調整値、2020 年平均=100)でみると、8 月の実質輸出額は前月比-6.1%と 3 カ月ぶりの減少。実質輸入額は同-3.2%と 3 カ月ぶりの減少となった。7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すれば、実質輸出額は+0.3%増加、実質輸入額は-0.2%減少した。

8 月の地域別貿易動向(数量ベース、季節調整値：APIR 推計)をみれば、8 月の対アジア輸出は前月比-3.9%、対中輸出は同-1.7%、対米輸出は同+0.7%、対 EU は同-13.0%となった。7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すれば、対アジアは+1.7%、対中国は-0.2%、対米は+1.3%、対 EU+1.0%となった。一方、8 月の対アジア輸入は前月比+5.6%、対中輸入は同+7.3%、対米輸入は同+1.4%、対 EU 輸入は同+5.6%となった。7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すれば、対アジアは-1.0%、対中国は-3.1%、対米は-4.8%、対 EU は-1.6%となった。

3. 7-9 月期実質 GDP 成長率予測の動態

最新のデータ更新の結果、今週の CQM(支出サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比+0.0%、同年率+0.0%と予測。前回の予測(+0.7%)から下方修正した。

国内需要は実質 GDP 成長率に対して前期比-0.0%ポイント、純輸出は同+0.0%ポイントの寄与度となった。今回は国内需要の寄与度を下方修正した。一方、総需要(国内需要＋輸出)ベースでは、実質総需要成長率を前期比年率-0.2%と予測した。前回の予測(同+0.4%)から下方修正。また、最終需要 1(GDP-在庫増)は同-0.0%、最終需要 2(GDP-在庫増-純輸出)は同-0.2%と予測した。

7-9 月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比+0.1%増加する。実質民間住宅は同+0.1%増加、実質民間企業設備は同-0.6%減少。実質民間在庫変動は+1 兆 8,747 億円増加する。実質政府最終消費支出は同+0.1%増加、実質公的固定資本形成は同+0.2%増加。また実質公的在庫変動は-1,083 億円減少する。

財貨･サービスの実質輸出は前期比-0.1%小幅減少、実質同輸入は同-0.3%減少する。結果、実質純輸出は+4 兆 8,269 億円となる。

なお、今週の CQM(生産サイド：主成分分析モデル)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率-1.2%と予測。両モデルの平均予測は同-0.6%となった(図表 1 参照)。なおコンセンサス予測は同-0.47%となっている。

4. 7-9 月期インフレ予測の動態

インフレ動態をみると、7-9 月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.5%、国内需要デフレータを同+0.3%と予測する。また財貨・サービスの輸出デフレータを同+2.5%、同輸入デフレータを同-0.7%と予測する。交易条件は大幅改善する結果、ヘッドラインイン(GDP デフレータ)インフレ率を同+0.9%と予測する(図表 2 参照)。

また 7-9 月期の雇用者報酬を前期比-0.2%、単位労働費用を同-0.2%と予測する(後掲予測詳細表 2 及び 3 参照)。

９月発表の主要経済指標

9/29:

労働力調査: (８月)

就業者数: 6,750 万人 (+5 万人 前月差)

失業者数: 185 万人 (+1 万人 前月差)

失業率: 2.7% (0.0%ポイント 前月差)

一般職業紹介状況: (８月)

有効求人倍率: 1.29 (0.00 ポイント 前月差)

鉱工業指数: (2020 年=100: ８月 速報)

生産: 103.8 (0.0% 前月比)

出荷: 103.2 (+0.1% 前月比) 在庫: 104.7 (-1.7% 前月比)

商業動態統計: (８月 速報)

小売業: 13 兆 3,910 億円 (+0.1% 前月比 +7.0% 前年比)

新設住宅着工: (８月):

住宅着工戸数: 7 万 399 戸 (+4.5% 前月比 -9.4% 前年比)

工事費予定額: 1 兆 4,002 億円 (+5.5% 前月比 +4.7% 前年比)

建設工事費デフレータ: (2015 年=100: 7 月 前年比)

住宅: (123.0 +2.0%) 公共事業: (122.1 +4.6%)

消費者態度指数: 35.2 (9 月 前月差 -1.0)

東京都区部消費者物価指数: (2020 年=100: 9 月)

コア: 105.2 (0.0% 前月比 +2.5% 前年比)

9/28:

最終需要・中間需要財物価指数: (2015 年=100: 8 月 前年比)

資本財: (107.0 +3.9%) 消費財: (111.3 +2.0%)

9/27:

景気動向指数: (2015 年=100: 7 月 改訂 前月差)

先行: (108.2 -0.6) 一致: (114.2 -1.4) 遅行: (105.7 -0.8)

9/26:

毎月勤労統計調査: (7 月 確報、前年比)

現金給与総額: (380,063 円 +1.1%)

総実労働時間: (138.6 時間 -1.0%)

企業向けサービス価格指数: (2015 年=100: 8 月 前年比)

総合指数: (109.3 +2.1%)

9/22:

全国消費者物価指数: (2020 年=100: 8 月)

コア: 105.7 (+0.3% 前月比 +3.1% 前年比)

9/20:

貿易統計: (通関ベース: 8 月)

貿易収支: -9,305 億円 (-7.4% 前月比 -66.7% 前年差)

輸出: 7 兆 9,943 億円 (-1.7% 前月比 -0.8% 前年比)

輸入: 8 兆 9,248 億円 (-2.1% 前月比 -17.8% 前年比)

9/19:

建設総合統計: (7 月)

民間建築：非居住: (9,263 億円 +3.1% 前年比)

公共工事: (1 兆 6,125 億円 +4.6% 前年比)

9/15:

第 3 次産業活動指数: 101.8 (2015 年=100: 7 月 前月比 +0.9%)

公共工事前払金保証統計: (8 月)

請負金額: (1 兆 1,147 億円 -3.6% 前年比)

請負件数: (22,215 件 -4.3% 前年比)

9/14:

鉱工業指数: (2020 年=100: 7 月 確報)

生産: (103.8 -1.8% 前月比)

出荷: (103.1 -1.8% 前月比) 在庫: (106.4 +0.6% 前月比)

生産能力: (98.4 +0.3% 前年比) 稼働率: (105.7 -2.2% 前月比)

民間コア機械受注: 8,449 億円 (7 月 前月比 -1.1%)

9/13:

国内企業物価指数: (2020 年=100: 8 月)

国内企業物価: 119.6 (+0.3% 前月比 +3.2% 前年比)

輸出物価: 133.1 (+1.9% 前月比 +3.7% 前年比)

輸入物価: 158.3 (+0.9% 前月比 -11.8% 前年比)

9/08:

毎月勤労統計調査: (7 月 速報、前年比)

現金給与総額: (380,656 円 +1.3%)

総実労働時間: (138.9 時間 -0.8%)

情報サービス業売上高: 1 兆 1,959 億円 (7 月 前年比 +8.5%)

景気ウォッチャー調査: (8 月、前月差)

現状判断 DI: (53.6 -0.8) 先行き判断 DI: (51.4 -2.7)

国際収支: (7 月)

経常収支: 2 兆 7,717 億円(+17.9% 前月比 +211.9% 前年同月比)

輸出: 8 兆 5,558 億円(+1.6% 前月比 -0.6% 前年比)

輸入: 8 兆 4,876 億円(+2.8% 前月比 -13.3% 前年比)

9/07:

消費活動指数: 97.3 (2015 年=100: 7 月 前月比 +0.6%)

景気動向指数: (2020 年=100: 7 月 速報 前月差)

先行: (107.6 -1.2) 一致: (114.5 -1.1) 遅行: (106.1 -0.5)

9/05:

家計調査報告: (7 月 2 人以上世帯:消費支出)

名目: (281,736 円 -2.5% 前月比 -1.3% 前年比)

実質: (-2.7% 前月比 -5.0% 前年比)

総消費動向指数: 103.7 (2020 年=100: 7 月 前月比 +0.2%)

9/04:

食料安定供給: (8 月 +692 億円 -72 億円 前年差)

9/01:

乗用車新車販売台数: (8 月 280,537 台 +19.8% 前年比)

CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレータ		実質GDP			デフレータ		実質GDP			デフレータ	
	生産サイド					生産サイド					生産サイド				
	支出サイド	(主成分分析モデル)	平均	GDP	PCE	支出サイド	(主成分分析モデル)	平均	GDP	PCE	支出サイド	(主成分分析モデル)	平均	GDP	PCE
	2023Q2					2023Q3					2023Q4				
	前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)	
5/18	1.2	-0.6	0.3	1.0	-0.0	3.1	-0.5	1.3	0.4	0.0					
5/22	1.8	-0.3	0.8	1.3	0.4	3.4	-0.5	1.4	0.4	0.1					
5/29	1.8	-0.5	0.7	1.3	0.4	3.3	-0.6	1.4	0.4	0.1					
6/05	2.2	-0.7	0.7	1.3	0.4	2.7	-0.2	1.2	0.4	0.1					
6/08															
6/12	4.3	1.5	2.9	1.4	0.4	2.1	-0.0	1.0	0.4	0.1					
6/19	4.0	1.5	2.8	1.4	0.4	1.2	0.1	0.7	0.1	0.1					
6/26	4.9	1.5	3.2	1.4	0.4	-0.1	-0.1	-0.1	0.2	0.1					
7/03	5.3	2.9	4.1	1.4	0.4	1.7	0.1	0.9	0.1	0.1					
7/10	5.2	2.2	3.7	1.4	0.4	1.8	0.1	0.9	0.1	0.1					
7/17	3.2	1.6	2.4	1.5	0.4	1.4	-0.2	0.6	0.5	0.1					
7/24	4.4	1.9	3.1	1.6	0.5	3.8	-0.0	1.9	0.6	0.3					
7/31	4.4	1.8	3.1	1.6	0.5	3.8	-0.0	1.9	0.6	0.3					
8/03	5.0	2.3	3.6	1.6	0.5	2.7	0.3	1.5	0.7	0.3					
8/10	4.4	2.5	3.5	1.6	0.5	2.4	0.4	1.4	0.7	0.3					
8/15	***6.0***			***1.4***	***0.4***										
8/16						2.0	-0.1	0.9	0.7	0.2	0.0	0.5	0.2	0.2	0.1
8/21						1.7	0.3	0.5	0.7	0.4	0.0	0.5	0.2	0.2	0.1
8/28						1.6	0.3	1.0	0.7	0.4	0.0	0.5	0.2	0.2	0.1
9/04						1.6	0.2	0.9	0.7	0.4	-0.2	0.6	0.2	0.2	0.1
9/08	***4.8****			***1.6****	***0.4****										
9/11						2.3	0.2	1.3	0.5	0.4	-0.2	0.5	0.2	0.2	0.1
9/18						2.2	-0.3	0.9	0.8	0.4	0.1	0.5	0.3	0.4	0.1
9/25						0.7	-1.1	-0.2	0.8	0.5	-1.7	0.1	-0.8	0.4	0.2
10/02						0.0	-1.2	-0.6	0.9	0.5	-2.2	0.2	-1.0	0.4	0.2

注：下線の数値は 1 次速報。*印の数値は 2 次速報。データの改定時に季節調整は遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに変化することに注意。

予測詳細表１　実質国内総生産：10 億円：2015 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2022Q4	2023Q1	2023Q2	2023Q3	2023Q4	2022	2023	2022	2023
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	547,760.5	552,142.0	558,603.4	558,612.6	555,496.2	546,555.7	556,213.5	549,232.0	557,940.6
民間最終消費支出	295,741.0	297,484.5	295,575.0	295,741.3	296,051.8	293,972.7	296,213.2	295,915.8	295,960.9
民間住宅投資	18,299.5	18,421.4	18,783.0	18,806.3	18,796.6	18,266.6	18,701.8	18,247.2	18,809.0
民間企業設備投資	90,000.6	91,453.8	90,528.4	89,976.5	90,157.4	89,248.8	90,529.0	90,404.1	90,231.3
民間在庫変動	859.0	2,493.8	1,760.2	1,874.7	-237.5	2,401.4	1,472.8	2,294.8	1,084.8
政府最終消費支出	118,707.4	118,799.1	118,833.2	118,894.4	119,390.6	118,470.0	118,979.3	118,660.7	119,251.8
公的固定資本形成	26,679.7	27,061.4	27,126.6	27,194.3	27,126.9	26,486.5	27,127.3	26,706.3	27,190.1
公的在庫変動	-29.8	-63.3	-70.6	-108.3	-105.6	-103.1	-87.0	-103.7	-97.8
財貨・サービスの純輸出	-1,787.2	-3,471.4	4,661.2	4,826.9	2,909.4	-1,595.5	2,231.5	-2,250.3	4,104.1
財貨・サービスの輸出	111,064.3	106,834.0	110,115.0	109,968.9	107,977.7	108,068.8	108,723.9	108,531.9	109,324.0
財貨・サービスの輸入	112,851.5	110,305.4	105,453.8	105,142.0	105,068.3	109,664.3	106,492.4	110,782.2	105,219.9
国民総所得	567,284.2	568,986.3	582,060.0	588,906.8	586,498.0	563,956.2	581,612.8	566,030.1	586,453.4
参考									
国内総所得	528,960.7	538,616.5	549,059.1	552,230.7	550,101.3	542,557.4	547,501.8	542,313.0	550,643.7
国内需要	549,931.9	555,514.7	552,365.8	552,209.3	551,010.4	548,439.2	552,775.0	551,715.7	552,260.1
最終需要1(GDP-在庫増)	546,931.3	549,711.5	556,913.8	556,846.2	555,839.3	544,257.4	554,827.7	544,257.4	554,827.7
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	548,718.5	553,182.9	552,252.6	552,019.3	552,929.9	545,852.9	552,596.2	545,852.9	552,596.2
総需要	660,612.0	662,447.4	664,057.2	663,754.6	660,564.5	656,220.0	662,705.9	660,014.2	663,160.5
	伸び率：前期比(%)、その他は注記。								
国内総支出	0.1	0.8	1.2	0.0	-0.6				
前期比年率	***0.2***	***3.2***	***4.8***	***0.0***	***-2.2***				
前年同期比	0.5	1.8	1.7	2.0	1.4	1.0	1.8	1.4	1.6
民間最終消費支出	0.3	0.6	-0.6	0.1	0.1				
前年同期比	1.0	2.6	0.2	0.3	0.1	2.1	0.8	2.5	0.0
民間住宅投資	1.0	0.7	2.0	0.1	-0.1				
前年同期比	-2.2	-0.4	3.5	3.7	2.7	-3.5	2.4	-3.0	3.1
民間企業設備投資	-0.7	1.6	-1.0	-0.6	0.2				
前年同期比	2.8	4.5	1.4	-0.7	0.2	1.9	1.4	3.1	-0.2
政府最終消費支出	0.2	0.1	0.0	0.1	0.4				
前年同期比	1.2	0.6	0.2	0.3	0.6	1.2	0.4	0.7	0.5
公的固定資本形成	0.1	1.4	0.2	0.2	-0.2				
前年同期比	-2.2	3.2	2.8	2.0	1.7	-7.2	2.4	-3.1	1.8
財貨・サービスの輸出	1.5	-3.8	3.1	-0.1	-1.8				
前年同期比	7.3	1.9	3.0	0.5	-2.8	5.1	0.6	4.5	0.7
財貨・サービスの輸入	-0.1	-2.3	-4.4	-0.3	-0.1				
前年同期比	10.4	4.1	-1.6	-6.9	-6.9	8.0	-2.9	7.2	-5.0
国民総所得	1.0	0.3	2.3	1.2	-0.4				
前期比年率	***3.9***	***1.2***	***9.5***	***4.8***	***-1.6***				
前年同期比	0.6	1.1	3.0	4.8	3.4	0.2	3.1	0.5	3.6
国内総所得	0.7	1.8	1.9	0.6	-0.4				
前期比年率	***3.0***	***7.5***	***8.0***	***2.3***	***-1.5***				
前年同期比	-1.8	1.0	3.2	5.2	4.0	-0.3	0.9	-0.6	1.5
最終需要1(GDP-在庫増)	0.4	0.5	1.3	0.0	-0.2				
前期比年率	***1.6***	***2.0***	***5.3***	***0.0***	***-0.7***				
前年同期比	1.1	2.3	1.9	2.2	1.6	0.6	1.9	1.2	1.8
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.1	0.8	-0.2	0.0	0.2				
前期比年率	***0.3***	***3.3***	***-0.7***	***-0.2***	***0.7***				
前年同期比	1.4	3.2	1.0	0.7	0.8	1.1	1.2	1.7	0.6
総需要	0.0	0.3	0.2	0.0	-0.5				
前期比年率	***0.1***	***1.1***	***1.0***	***-0.2***	***-1.9***				
前年同期比	2.6	3.5	1.2	0.5	0.0	2.1	1.0	2.3	0.5
GDP成長率寄与度									
国内需要	-0.3	1.0	-0.6	0.0	-0.2	1.6	0.8	1.9	0.1
民間需要	-0.3	0.9	-0.6	0.0	-0.3	1.7	0.6	1.9	-0.1
公的需要	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	-0.1	0.2	0.0	0.2
財貨・サービスの純輸出	0.3	-0.2	1.7	0.0	-0.3	-0.5	1.0	-0.5	1.5

注：シャドーは予測値.

予測詳細表２　名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2022Q4	2023Q1	2023Q2	2023Q3	2023Q4	2022	2023	2022	2023
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	561,442.9	573,721.9	589,476.3	595,022.2	593,878.4	557,227.0	588,024.7	562,707.7	593,004.2
民間最終消費支出	313,555.3	318,970.9	318,013.2	319,737.6	320,599.3	308,634.6	319,330.3	312,921.3	319,497.6
民間住宅投資	21,756.4	21,829.9	22,219.5	22,316.1	22,323.6	21,630.9	22,172.3	21,683.7	22,302.5
民間企業設備投資	97,414.4	99,289.8	99,218.3	99,431.5	100,300.7	95,104.1	99,560.1	97,269.1	100,009.1
民間在庫変動	1,065.1	1,955.8	2,853.9	1,582.5	-606.5	2,885.5	1,446.4	2,633.2	1,109.8
政府最終消費支出	121,993.9	122,222.9	122,145.6	122,664.7	123,159.6	120,825.7	122,548.2	121,469.8	122,905.3
公的固定資本形成	30,275.9	30,792.5	31,149.9	31,370.7	31,318.8	29,648.5	31,158.0	30,169.9	31,263.2
公的在庫変動	-4.7	-6.1	-19.0	-226.7	-224.6	-253.5	-119.1	-241.6	-173.9
財貨・サービスの純輸出	-24,613.5	-21,333.9	-6,105.2	-1,854.1	-2,992.6	-21,248.7	-8,071.4	-23,197.6	-3,909.4
財貨・サービスの輸出	127,535.1	119,617.6	124,400.3	127,314.4	126,758.3	120,233.2	124,522.7	122,794.7	126,680.4
財貨・サービスの輸入	152,148.6	140,951.5	130,505.5	129,168.5	129,750.9	141,481.9	132,594.1	145,992.3	130,589.8
国民総所得	601,308.8	607,043.1	625,154.6	634,686.4	633,465.3	592,279.5	625,087.4	598,162.1	631,870.2
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	560,382.5	571,772.2	586,641.4	593,666.4	594,709.5	554,595.0	586,697.4	560,316.1	592,068.3
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	584,996.0	593,106.1	592,746.6	595,520.5	597,702.1	575,843.7	594,768.8	583,513.7	595,977.7
総需要	713,591.5	714,673.4	719,981.8	724,190.7	723,629.3	698,708.9	720,618.8	708,700.0	723,594.0
雇用者報酬	296,133.8	297,546.7	300,700.1	300,071.3	300,883.2	294,491.7	299,800.3	295,375.6	300,574.7
	伸び率：前期比(%)、その他は注記。								
国内総支出	1.2	2.2	2.7	0.9	-0.2				
前期比年率	***5.0***	***9.0***	***11.4***	***3.8***	***-0.8***				
前年同期比	1.7	3.7	5.3	7.3	5.8	1.3	5.5	2.0	5.4
民間最終消費支出	1.1	1.7	-0.3	0.5	0.3				
前年同期比	4.5	5.7	3.0	3.1	2.2	5.0	3.5	5.6	2.1
民間住宅投資	0.7	0.3	1.8	0.4	0.0				
前年同期比	1.1	1.1	3.1	3.3	2.6	3.1	2.5	1.7	2.9
民間企業設備投資	0.2	1.9	-0.1	0.2	0.9				
前年同期比	7.3	8.3	4.8	2.2	3.0	6.0	4.7	7.4	2.8
政府最終消費支出	0.5	0.2	-0.1	0.4	0.4				
前年同期比	3.0	2.1	1.7	1.0	1.0	2.6	1.4	2.1	1.2
公的固定資本形成	0.8	1.7	1.2	0.7	-0.2				
前年同期比	2.1	6.8	5.9	4.4	3.4	-2.9	5.1	1.2	3.6
財貨・サービスの輸出	1.9	-6.2	4.0	2.3	-0.4				
前年同期比	22.0	9.4	4.7	1.7	-0.6	20.0	3.6	18.3	3.2
財貨・サービスの輸入	-1.0	-7.4	-7.4	-1.0	0.5				
前年同期比	34.4	15.0	-4.9	-16.0	-14.7	37.3	-6.3	32.1	-10.6
国民総所得	1.9	1.0	3.0	1.5	-0.2				
前期比年率	***7.7***	***3.9***	***12.5***	***6.2***	***-0.8***				
前年同期比	3.5	3.5	5.5	7.5	5.3	2.7	5.5	3.0	5.6
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	1.5	2.0	2.6	1.2	0.2				
前期比年率	6.2	8.4	10.8	4.9	0.7				
前年同期比	0.0	4.5	5.5	7.5	6.1	0.8	5.8	1.8	5.7
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.8	1.4	-0.1	0.5	0.4				
前期比年率	3.1	5.7	-0.2	1.9	1.5				
前年同期比	5.8	7.7	3.2	2.6	2.2	4.1	3.3	4.7	2.1
総需要	0.7	0.2	0.7	0.6	-0.1				
前期比年率	***2.9***	***0.6***	***3.0***	***2.4***	***-0.3***				
前年同期比	9.6	9.4	3.3	2.2	1.4	7.0	3.1	7.1	2.1
雇用者報酬	0.5	0.5	1.1	-0.2	0.3				
前年同期比	2.5	1.5	2.5	1.8	1.6	2.0	1.8	2.0	1.8

予測詳細表３　デフレータ：2015=100

	四半期			予測		暦年		年度	
	2022Q4	2023Q1	2023Q2	2023Q3	2023Q4	2022	2023	2022	2023
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	102.5	103.9	105.5	106.5	106.9	101.9	105.7	102.4	106.3
国内需要	106.6	107.1	107.8	108.1	108.3	105.5	107.8	106.2	108.1
民間最終消費支出	106.0	107.2	107.6	108.1	108.3	105.0	107.8	105.7	108.0
民間住宅投資	118.9	118.5	118.3	118.7	118.8	118.4	118.6	118.8	118.6
民間企業設備投資	108.2	108.6	109.6	110.5	111.3	106.6	110.0	107.5	110.8
政府最終消費支出	102.8	102.9	102.8	103.2	103.2	102.0	103.0	102.4	103.1
公的固定資本形成	113.5	113.8	114.8	115.4	115.5	111.9	114.9	112.9	115.0
財貨・サービスの輸出	114.8	112.0	113.0	115.8	117.4	111.2	114.5	113.1	115.9
財貨・サービスの輸入	134.8	127.8	123.8	122.9	123.5	128.8	124.5	131.7	124.1
ユニット・プロフィト	93.9	97.0	100.3	102.4	102.3	93.2	100.5	94.2	101.4
単位労働費用	111.6	111.3	111.1	110.9	111.8	111.2	111.3	110.7	110.9
	伸び率：上段：前期比(%)　下段：前年同期比(%)								
国内総支出	1.2	1.4	1.6	0.9	0.4				
	1.2	1.8	3.5	5.1	4.3	0.2	3.7	0.6	3.8
国内需要	0.7	0.5	0.7	0.3	0.2				
	3.4	2.7	2.5	2.2	1.7	3.0	2.3	3.0	1.8
民間最終消費支出	0.8	1.1	0.3	0.5	0.2				
	3.5	3.0	2.8	2.8	2.1	2.8	2.7	3.0	2.1
民間住宅投資	-0.2	-0.3	-0.2	0.3	0.1				
	3.4	1.5	-0.4	-0.4	-0.1	6.9	0.1	4.9	-0.2
民間企業設備投資	0.9	0.3	1.0	0.8	0.7				
	4.4	3.7	3.3	3.0	2.8	4.1	3.2	4.1	3.1
政府最終消費支出	0.3	0.1	-0.1	0.4	0.0				
	1.8	1.5	1.5	0.7	0.4	1.4	1.0	1.4	0.7
公的固定資本形成	0.7	0.3	0.9	0.5	0.1				
	4.4	3.5	3.0	2.4	1.7	4.7	2.6	4.5	1.9
財貨・サービスの輸出	0.4	-2.5	0.9	2.5	1.4				
	13.7	7.4	1.7	1.2	2.2	14.1	3.0	13.2	2.5
財貨・サービスの輸入	-0.9	-5.2	-3.2	-0.7	0.5				
	21.7	10.4	-3.4	-9.7	-8.4	27.1	-3.4	23.3	-5.8
ユニット・プロフィト	0.0	3.3	3.4	2.1	-0.1				
	0.0	2.9	6.6	11.2	8.9	-0.5	7.8	0.7	7.7
単位労働費用	0.0	-0.3	-0.1	-0.2	0.8				
	0.0	1.1	0.7	-0.2	0.2	0.9	0.0	0.6	0.2